

事前審査（プレ審査）を5月22日・23日に開催します

本市では、セーフコミュニティの取り組みについての中間報告および中間評価の場として、平成26年5月に事前審査（プレ審査）を開催します。

事前審査では、テーマ別対策委員会等の各代表者から現在までの取り組み状況を報告していただき、今後の活動展開に向けて審査員から様々な評価や指導・助言を受けます。

また、この行事は、セーフコミュニティについて広く市内外の皆様に知っていただくため公開行事として開催しますので、行事運営にあたっては、準備設営、会場受付や誘導案内の他、審査員、視察見学者へのおもてなし等、庁内の皆さんにも協力をお願いする予定です。

期日 平成26年5月22日（木）・23日（金） ※レセプションは5月21日（水）

主な内容 テーマ別対策委員会等の取り組み状況についての報告と評価

※報告はプレゼンテーションと視察によって行う。

会場 碧水ホール（イベントホール）・あいこうか市民ホール（展示室）他

日程 日程の詳細は現在調整中ですが、概要は下記のとおりです。

期日	午前	午後	夕方～夜
5月21日（水）		16時頃 審査員到着	レセプション
5月22日（木）	審査行事1日目		自治体交流会
5月23日（金）	審査行事2日目	16時頃 全体講評	審査員・市長等懇親会
5月24日（土）	審査員出発		

レセプション…審査員歓迎会とSC各委員・関係者交流会を兼ねて開催

自治体交流会…自治体からの視察者を対象とした交流会

事前審査（プレ審査）までの主なスケジュール

期日	内容	
3月24日（月）13:30～	第3回外傷サーベイランス委員会（～15:45）	事前審査におけるテーマ別対策委員会及び外傷サーベイランス委員会の報告内容について検討
	第5回対策委員会事務局調整会議（16:00～）	事前審査に向けた事務レベルの協議・調整（この会議で事前審査の内容・日程を決定）
4月4日（金）13:30～	SC事前審査に向けた庁内説明会	推進本部会議委員（部長会議構成者）・推進調整会議委員（幹事課長会議構成者および関係課長）を対象として、事前審査の発表内容や各課協力依頼事項等を説明
4月17日（木）・18日（金） ※日程調整中	SC事前審査リハーサル	事前審査におけるプレゼンテーション等のリハーサルと対策委員会会議を兼ねて開催
4月22日（火）・23日（水） ※日程調整中	職員研修	全職員研修を開催し、SCの概要等を説明 ※講師：厚木市職員
5月9日（金）13:30～	SC推進協議会	事前審査の開催イメージを説明
5月14日（水）13:30～	事前審査スタッフ説明会	行事運営のスタッフのうち、各役割の主任を対象とした説明会

※対策委員会の開催予定は記載していません。

市民安全・安心フォーラム in かめおかに参加

平成26年2月22日（土）、京都府亀岡市で「市民安全・安心フォーラム」が開催され、本市からも危機管理課と生活環境課（交通安全対策委員会事務局）から3名の職員が参加しました。

このフォーラムは、昨年2月にセーフコミュニティ再認証を取得された亀岡市の記念市民大会と、日本市民安全学会の第10回記念大会の併催行事として開催されたものです。

セーフコミュニティの対象分野は、「外傷（外的な要因による死亡・けが）」であり、市民安全学会の対象分野は「市民の安全に関わる問題全般」であることから、目的や活動は若干異なる部分がありますが、いずれも「市民の安全向上を目的とした、研究と予防に力点を置く取り組み」であることから、関係者間で積極的な情報交換や交流がされていました。



亀岡市のセーフスクールの取り組みの紹介：ダンスで「他者との適切な距離感」を体得し、事故・けがを無くそうとする試み

甲賀市セーフコミュニティ進行スケジュール

2014.3.17時点

2012.7	取り組み開始の表明⇒「認証準備段階都市」登録																
2012.10	推進本部会議・推進調整会議設置																
2012.12	推進協議会設置																
2013.2~5	<table border="1"> <tr> <td>地域診断実施</td> <td>住民意識調査の実施・分析</td> </tr> <tr> <td></td> <td>既存の統計資料の収集・分析</td> </tr> <tr> <td></td> <td>既存の「安心・安全の取り組み」の整理</td> </tr> </table>	地域診断実施	住民意識調査の実施・分析		既存の統計資料の収集・分析		既存の「安心・安全の取り組み」の整理										
地域診断実施	住民意識調査の実施・分析																
	既存の統計資料の収集・分析																
	既存の「安心・安全の取り組み」の整理																
2013.6	地域診断の結果から甲賀市の安全課題を抽出																
2013.7.4	外傷サーベイランス委員会設置																
2013.7.23	甲賀市セーフコミュニティ重点取組テーマ決定																
2013.8~9	対策委員会設置準備																
2013.10.2	テーマ別の対策委員会設置																
現在この部分にいます	対策委員会ごとに具体的な活動を展開																
	活動の中間まとめ																
2014.5.21~23	<table border="1"> <tr> <td>プレ審査（3日間）</td> <td>審査は5.22~23（5.21はレセプションの予定）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">プレ審査の結果から取り組みを是正・総括（対策委員会等の活動により実施・展開）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">認証申請書作成</td> </tr> <tr> <td colspan="2">認証申請書提出</td> </tr> <tr> <td colspan="2">本審査（3日間）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">認証申請書・本審査の指摘箇所の是正</td> </tr> <tr> <td colspan="2">認証内定</td> </tr> <tr> <td colspan="2">認証記念式典</td> </tr> </table>	プレ審査（3日間）	審査は5.22~23（5.21はレセプションの予定）	プレ審査の結果から取り組みを是正・総括（対策委員会等の活動により実施・展開）		認証申請書作成		認証申請書提出		本審査（3日間）		認証申請書・本審査の指摘箇所の是正		認証内定		認証記念式典	
プレ審査（3日間）	審査は5.22~23（5.21はレセプションの予定）																
プレ審査の結果から取り組みを是正・総括（対策委員会等の活動により実施・展開）																	
認証申請書作成																	
認証申請書提出																	
本審査（3日間）																	
認証申請書・本審査の指摘箇所の是正																	
認証内定																	
認証記念式典																	

<国内の状況>

認証済の自治体等

1. 京都府 亀岡市
2. 青森県 十和田市
3. 神奈川県 厚木市
4. 長野県 箕輪町
5. 東京都 豊島区
6. 長野県 小諸市
7. 神奈川県 横浜市栄区
8. 大阪府 松原市
9. 福岡県 久留米市

認証準備段階都市として登録済

- | | |
|-----------|---------------|
| 埼玉県 北本市 | 登録：平成24年3月 |
| | プレ審査：平成25年10月 |
| 滋賀県 甲賀市 | 登録：平成24年8月 |
| 埼玉県 秩父市 | 登録：平成24年12月 |
| 鹿児島県 鹿児島市 | 登録：平成25年1月 |

対策委員会名称 (下段は直近の会議開催日)	現時点の検討結果
<p>自殺対策委員会 第7回／3月4日(火)</p>	<p>重点課題①：40歳代～60歳代(働き盛りの年代)の男性に多い。 重点課題②：具体的な相談場所が分からない。 重点課題③：自殺に関する地域・家族の理解が浸透していない。 方向性①：困ったときに相談できる(困った時に相談できる場所や窓口がわかる) 方向性②：本人に対する周囲のサポート(周囲の人の気付きや支えがある) 対象①：40～60歳代(働き盛りの年代) 対象②：身体やこころに悩みや不安を持っている人 対象③：悩みを持つ人の周囲にいる人(家族・相談機関) 取組①：相談窓口チラシの作成と配布(検討中) 取組②：ゲートキーパー養成(検討中) 取組③：関係機関同士の連携(検討中)</p>
<p>交通安全対策委員会 第7回／2月20日(木)</p>	<p>重点課題①：事故が多発する場所がある。 方向性：市民に事故の多い場所を知らせる 対象：全市民 取組：危険箇所MAPを作成して市民に配る 重点課題②：交通事故における高齢者の死傷者が多い。 方向性：啓発活動を行う 対象：高齢者または後期高齢者(どちらかに絞る予定) 取組：高齢者が日常的に意識できるような取り組み(具体的な内容は検討中…例えば病院での表示等)</p>
<p>高齢者の安全対策委員会 第8回／3月12日(水)</p>	<p>重点課題①：交通事故の当事者は高齢者が最多であり、75歳以上の死亡者が多い。 (交通事故死者のうち4割が高齢者を占め、歩行中に事故に遭うケースが高い。) 方向性：被害に遭いやすい高齢者の交通事故を防止する 対象：高齢者(被害者になりやすい歩行者・加害者となる高齢ドライバー) 取組①：老人クラブなどで反射材や明るい服装の着用について啓発する。 取組②：自治会などで注意広報をする。「協力時速」の表示をする。 重点課題②：高齢者が経験する事故・ケガは、転倒・転落がもっとも多く、その多くは自宅で発生している。 方向性：高齢者の転倒を環境面から予防する 対象①：高齢者(転倒しやすい住環境の方・身体面で転倒しやすいと思われる方)の世帯 対象②：高齢者以外の方 取組①：あんしん住まいチェックリストなどを作成し、転倒しやすい箇所を確認する 取組②：疑似体験</p>

<p>子どもの安全対策委員会 第9回／3月 7日（金）</p>	<p>重点課題①：子どもの自転車事故の危険性が高い。 方向性①：地域での見守りの実施 方向性②：（出合い頭の事故に対し）一旦停止をするよう環境整備 方向性③：安全教育の充実 方向性④：事故の実態の把握、検証 方向性⑤：既存組織のネットワーク化 対象：未定 取組：（調査方法）事故の危険性が高い場所での調査</p> <p>重点課題②：就学前の子どもの家庭内のけがが多い。 方向性①：家庭内でのケガ（事故）事例の啓発 方向性②：子育て支援の体制づくり</p>
<p>災害対策委員会 第7回／2月27日（木）</p>	<p>重点課題①：防災・減災の意識が低い。 方向性：防災・減災意識の向上 対象：検討中 取組：検討中</p> <p>重点課題②：地域住民のつながりが希薄化している。 方向性：地域の防災・活動の活性化 対象：検討中 取組：検討中</p>